



有限会社 KATO 様の『SDGs 宣言』策定を支援しました！

～お客さまの SDGs に関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 森 匡史）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、
総社支店取引先 有限会社KATO（岡山県倉敷市真備町川辺 代表取締役 加藤 隆弘）が
『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会 社 名	有限会社 KATO
所 在 地	岡山県倉敷市真備町川辺 1426-4
代 表 者	加藤 隆弘
業 種	水道設備工事業、造園工事業、生花販売業

※有限会社 KATO の「SDGs 宣言」については、別紙をご参照ください。

以 上

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2025年3月21日
有限会社KATO
代表取締役 加藤 隆弘

SDGsの達成に向けた取り組み

水回りのプロとして

当社は、あらゆる水回りに関する施工を通じて、暮らしの基盤となる清潔な水を使えるための取り組みを行い、地域の方が快適に過ごせる生活空間をご提供しています。今後も安全、品質重視の施工管理を行い、耐久性の優れた長期利用が可能な施設づくりを目指してまいります。



働きやすい職場づくり

すべての従業員のワークライフバランスに資する雇用環境の整備に取り組んでいます。リーダーシップを発揮する機会の創出と、育児や介護をしながらでも安心して働き続けられるような環境整備にも注力しています。誰もがやりがいを持ちながら活発に働ける職場づくりを進めてまいります。



環境への配慮

創業以来営む生花販売について、花キューピットのネットワークを活用し配送の省力化を図ることで、輸送時に発生するCO2排出量の削減に取り組んでいます。また、造園工事において、再生資材の活用やその土地の美しさを損なわないようにするなど、環境への負荷低減にも貢献してまいります。



地域社会への貢献

毎月、地元飲食店などを誘致したマルシェの開催を通じ、地域住民及び事業所とのネットワークを深め、住み続けられるまちづくりに積極的に参加しています。これからも、地元の祭りやイベントへの協賛を通じて、地域社会と交流を図り、地域に貢献できる活動を継続してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。